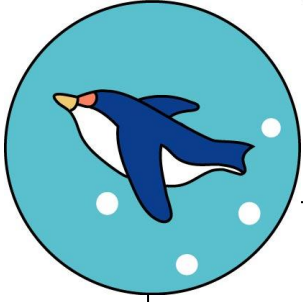


メールにいがた

第102号 2013年6月
新潟県点字図書館だより



今号の内容

1 お役立ち情報 3ページ

- 6月と7月の「ふれあい・いきいきサロン」のご案内
- 第22回視覚障害リハビリテーション研究発表大会のお知らせ
- 障害者110番 巡回専門相談会のお知らせ
- 第10回新潟県障害者技能競技大会（アビリンピックにいがた2013）のご案内
- 真柄ふれ愛トーク&コンサートのご案内
- 第19回「NHK ハート展」作詩募集のご案内
- 訪問マッサージ学習会「全盲でもできるリハビリ」のご案内
- ボランティアグループ「拡大写本・ともしび」の活動ご案内
- 日本銀行券の券種識別性向上のための取組みのお知らせ

2 図書紹介コーナー 8ページ

- 図書選定委員 渡辺 勇さん（新潟市）の図書紹介
「出世花」 高田郁著 祥伝社文庫（2008年）
- 他の図書選定員からの一押図書（6タイトル）

3 トーク広場 10ページ

- 利用者 山形敏行（新潟市中央区）

4 4月・5月登録の新刊制作ボランティアの紹介 11ページ

- 点訳14名、音声訳24名、デイジー編集4名

5 点字図書館から 11 ページ

- 平成 25 年度の点字図書館主要行事
 - ☆三者交流会
 - ☆自然・文化ふれあいツアー
 - ☆移動点字図書館
- 当館の利用者・ボランティア・職員との「三者交流会」のご案内
- 寄贈図書等のご案内
 - ☆平成 25 年度「NHK」放送番組表（点字版、デージーCD版）
- 地デジラジオ（3 機種）の操作・視聴体験ができます
- 平成 24 年度 利用者アンケート結果（報告）

6 Q&A 15 ページ

Q：点字図書館主催のバス旅行に参加したいと思っているのだけれど、いつも行き先が中越地方で自分の住まいからは参加しにくい。下越や上越でも実施してもらえたら、さまざまな人が参加しやすいと思うのだが…。

7 開館及び電話受付時間並びに6～8月の休館日 15 ページ

巻末 「日常生活支援機器情報コーナー no.6」

スマートフォンで視覚障害者に何ができるの？

掲載ご協力 株式会社ラビット 代表取締役 荒川明宏 様

- ※ 新刊案内（4～5 月分）・別冊
点字 37 タイトル、音訳 81 タイトル
- ※ 県内主要文化施設の催し紹介（6 月中旬～8 月上旬）・点字版
及び墨字版は別冊、録音版は本編の最後に収録

1 お役立ち情報

●6月と7月の「ふれあい・いきいきサロン」のご案内

視覚に障害を持つ方々が集まり、あれこれと語らいをする場所です。日々の楽しい出来ごと、困りごと、趣味やレクリエーションなど、お茶を飲みながら情報交換しましょう。

日時：6月20日（木）、7月4日（木）、7月18日（木）

何れの日も午後1時30分～3時30分まで

場所：新潟ふれ愛プラザ2階ミーティングルーム

新潟市江南区亀田向陽1-9-1

お問合せ先：新潟県視覚障害者福祉協会 TEL 025-381-8130



●第22回視覚障害リハビリテーション研究発表大会のお知らせ

全国の視覚障害者リハビリテーション施設で活動されている歩行訓練士、盲学校の職員、眼科医、大学で視覚障害に関係する研究をされている方や視覚障害者のリハビリテーションに興味を持たれている方々が、日頃の活動報告や研究発表を行う大会が、6月下旬に新潟市で開催されます。

また、この大会では、次の市民公開講座、機器展示（一般公開）も併せて開催されます。

《市民公開講座》

日時：6月23日（日） 午前9時～11時

会場：チサンホテル「越後の間」（東）

講座1

「iPS細胞を用いた網膜再生医療」高橋政代（理化学研究所）

講座2

「網膜色素変性、治療への最前線」山本修一（千葉大学眼科・教授）

※ 会場外の「ときめいと（講義室A・B）」でビデオ中継を行います。

《機器展示（一般開放）、盲導犬体験》

日時：6月22日（土）午前10時～午後6時

6月23日（日）午前9時～正午

会場：新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」・多目的スペース

●障害者 110 番 巡回専門相談会のお知らせ

障害のある方の人権擁護、財産管理（例えば財産、遺産、借金返済、離婚、成年後見制度、人権に関する事）など法律的な専門知識が必要とされる問題などに弁護士がお答えするもので、今年度は五泉市、長岡市、南魚沼市で開催されます。ご相談は無料ですが予約が必要です。

(1) 開催日時、会場、予約締切日

★第 1 回 五泉市会場

日時：7月17日（水） 午後1時～3時

会場：五泉市福祉会館 2階 相談室（五泉市太田1092-1）

予約締切日：7月5日（金）

★第2回 長岡市会場

日時：9月18日（水） 午後1時～3時

会場：ながおか市民センター2階 A会議室（長岡市大手通2丁目2-6）

予約締切日：9月6日（金）

★第3回 南魚沼市会場

日時：10月16日（水） 午後1時～3時

会場：南魚沼市ふれ愛支援センター小会議室（南魚沼市坂戸399-1）

予約締切日：10月4日（金）

(2) 予約及び問合せ先

新潟県障害者社会参加推進センター 障害者 110 番

TEL025-381-0110 FAX025-383-3654

受付時間は、午前10時～午後3時まで

●第 10 回新潟県障害者技能競技大会(アビリンピックにいがた 2013)のご案内

障害のある方々の職業技能を競う大会です。日頃の練習成果、職場などで培った技能を発揮してみませんか。

日時：9月7日（土）午前9時～午後4時

競技種目により、競技開始時刻、終了時刻に変動があります。

会場：新潟市総合福祉会館（新潟市中央区八千代1-3-1）



競技種目：

- (1) 文書作成（Wordソフト使用）
和文書入力、英文書入力を行います。
- (2) パソコン操作（視覚障害者部門）
表計算（Excel）によるワークシートの作成等を行います。
- (3) フラワーアレンジメント
ラウンド型花束、花嫁の花束及び食卓テーブル装飾の3作品を完成させます。
- (4) パソコン初級
文書作成及び表・グラフの作成を行います。
- (5) 絵画（水彩、クレヨン等）
水彩絵の具、クレヨン等を使用して絵を完成させます。

申込み期限： 6月28日（金）

申込み・問合せ先：

新潟高齢・障害者雇用支援センター

〒951-8061 新潟市中央区西堀通 6-866 NEXT21ビル 12階

TEL 025-226-6011 FAX 025-226-6013

●真柄ふれ愛トーク&コンサートのご案内

障害を持ちながらそれを克服し、素晴らしい活躍をされているアーティストを招いてのトーク&コンサートです。先着申込み230名の方が無料で招待されます。

開催日：8月3日（土） 開場午後1時 開演午後1時30分

開場：だいしホール（新潟市中央区東堀前通7番町1071-1）

内容：

≪第1部≫全盲のバイオリニスト白井崇陽さん（しらい たかあき）ほかピアノ、チェロ、パーカッション奏者によるコンサート

≪第2部≫新潟が誇る視覚障害者の合唱団「男声合唱団どんぐり」による合唱、近山朱里（ちかやま あかり、弥彦村出身）さんのピアノ演奏

申込方法：7月1日（月）から申込みを受付けます。ハガキ、メール、ファックスでお申込みください。なお、先着230名になり次第〆切となります。

申込み先：公益財団法人 真柄福祉財団
〒950-0088 新潟市中央区万代3丁目1番1号
新潟日報メディアシップ8階
FAX 025-378-8463
E-mail fukushizaidan@room.ocn.ne.jp



●第19回「NHKハート展」作詩募集のご案内

障害のある方の詩と著名人のアートを組み合わせた展覧会です。心から湧いてきた気持ち、誰かに伝えたい気持ちを詩で表現し、ご応募ください。

応募資格：障害のある方

募集内容：100字程度の詩（短くても可）で、未発表のものに限ります。

テーマは自由ですが、応募は一人5作品までです。

応募方法：

（1）所定の様式による場合

詩のタイトルと本文、名前（ふりがな）、生年月日、年齢、性別、障害の種類、郵便番号・住所、電話番号、FAX番号、E-mailアドレスを所定の応募用紙に記入し応募して下さい。応募様式は当館にありますので、ご希望の方はご連絡下さい。また、お申込みに当たり代筆サービスをご希望される方は、その旨お申し出ください。

また、応募用紙は NHK ハートプロジェクトのホームページ（<http://www.nhk-sc.or.jp/heart-pj/art/heart/>）からもダウンロードすることができます。

（2）ホームページから応募する場合

（1）記載のホームページの専用応募フォームに必要事項を入力してご応募ください。

応募の締切：8月8日（木）必着

応募先・お問合せ先：NHK 厚生文化事業団「NHKハート展」係

〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-4-1 第七共同ビル

TEL 03-3476-5955（平日午前10時～午後6時）

E-mail info@npwo.or.jp

●第3回 訪問マッサージ学習会のご案内

去る5月18日に開催した第2回目の交流会は、長野県や山梨県を中心に営業しているシルバーサポート会社の方、これから訪問マッサージを立ち上げたいという方、訪問マッサージに勤務している人など10名の参加を得て、勤務のこと、患者のこと等をテーマに交流しました。

第3回目の学習会は、全盲でもできるリハビリについての学習会を行うこととなりました。訪問マッサージにかかわりのない人も是非ご参加下さい。

日時：7月28日（日）午前10時～正午

会場：新潟市総合福祉会館411会議室（新潟市中央区八千代1-3-1）

主催：訪問マッサージ友の会準備会

会費：500円

講師：梅沢一善（うめざわ かずよし）氏

病院や訪問マッサージなどを豊富に経験され、現在は見附福祉会、特別養護老人ホーム「大平園」で機能訓練指導員として勤務

内容：「全盲でもできる訪問マッサージにおけるリハビリ」をテーマに、実技を中心にした講習

申込先：訪問マッサージ友の会準備会 鈴木 洋

TEL（携帯） 090-7725-2227

携帯メール mai-hiro.450@docomo.ne.jp

パソコンメール acappellahiro@ybb.ne.jp

●ボランティアグループ「拡大写本・ともしび」の活動ご案内

ボランティアグループ「拡大写本・ともしび」は、弱視の方や視力が落ちてきたお年寄りなどのために、教科書や市販図書の文字、表、図等を大きく書き写し、読みやすくした本などを作製し、お届けしています。

お申込みされた方の見え方に合わせて、書体、文字の大きさ、文字間、行間、背景、色等出来る限りご希望に沿うように調節します。詳しくは下記までお気軽にご連絡下さい。

拡大写本「ともしび」（新潟市社会福祉協議会ボランティアセンター内）

TEL 025-243-4370

〒950-0909 新潟市中央区八千代1-3-1

●日本銀行券の券種識別性向上のための取組みのお知らせ

目の不自由な方々にとって日本銀行券（お札）がより使いやすいものになるよう、財務省、日本銀行及び独立行政法人国立印刷局は、次の取組みを行います。

（1）5千円券の改良

表面左下に貼付しているホログラムの透明層（光沢性のある透明シール）を拡大するとともに形状が変更されます。この改良は、券種の識別性を向上させる取組みで、平成 26 年度前半を目途に順次発行開始予定です。

（2）携帯電話に搭載可能な日本銀行券の券種識別アプリの開発・提供

日本銀行券（お札）4券種の券種識別機能をスマートフォンのアプリケーションとして開発し、これを、国民の皆様が無償で提供する予定で、このアプリケーションは、本年度中を目途に配信開始される予定です。

2 図書紹介コーナー

図書選定委員 渡辺勇（わたなべ いさむ）さん

「出世花」 高田郁（かおる）著 祥伝社文庫（2008年）

不義密通相手と出奔した妻を敵討ちするため、放浪の旅に出た夫・矢萩源九郎（やはぎ げんくろう）とその娘・おえん（艶）。しかし、6年後、2人は江戸近郊の竹林で飢えて路傍に倒れ伏す。そこへ通りかかった老僧に、源九郎は「不義密通を犯した妻の血を引く娘に、なにとぞ善き名前を与えてください。」と言い残し息絶えた。

老僧は、娘の名を仏縁のおえん（縁）に改める。娘は老僧の寺に身を寄せることとなり、その寺で懸命に働く。その寺は墓寺で、亡くなった人の湯灌（ゆかん）をし、荼毘（だび）にふすことを行っている。

寺に引き取られて5年、15歳になったおえん（縁）は、老僧の手を見せてもらった。あの日、息絶えた父の背中をこの手が洗ってくれた。この上なくやさしく丁寧に父の背中を洗い、亡骸を洗ってくれた手。ぼたぼたと涙が溢れ出た。そして湯灌（ゆかん）を一生の仕事としてやっていこうと決意する。以後、三昧聖（さんまいひじり）と呼ばれる湯灌の仕事をしながら、様々な苦難を乗り越えて成長していく。少女が美し

く成長する姿を、透明感溢れる筆致で描く感動の時代小説だ。

点字：4冊、デジター：8時間53分

他の図書選定員からの一押図書

「折々の犯罪」佐野洋著 点字4冊 デジター6時間27分

妻を殺された男の手帳に記された「M.SH、612。しかし『不完全』という奇妙なメモが語る真相とは。日常的犯罪の裏に潜む微妙な人間心理を追って、事件の核心に迫る、斬新かつ異色の傑作短編8編を収録。

「一路」浅田次郎著 点字・デジター製作中

ときは幕末。若きサムライ・小野寺一路が差配する参勤行列は、中山道を一路、江戸へ。浅田次郎がおくる、時代エンターテインメント。

「泣き童子（わらし）」宮部みゆき著 点字・デジター製作中

不思議で切ない「三島屋」シリーズ、待望の第三巻。江戸は神田。叔父の三島屋へ行儀見習いとして身を寄せるおちかは、叔父の提案で百物語を聞き集めるが…。

「切り裂きジャックの告白」中山七里著 点字・デジター製作中

臓器が綺麗にくり抜かれた遺体が立て続けに発見される。被害者に共通点は見つからない。はたして犯人の狙いはなにか？

「冤罪（えんざい）」小杉健治著 点字製作中

河川敷の車から、男の死体が発見される。自殺かと思われたが、不審な点から、男と関係のあった銀座ホステス美奈子に容疑が。鶴見弁護士は、弁護のため美奈子の過去を探るうち、彼女が真犯人ではないかと疑いを持ち…悪女か？聖女か？長編ミステリー。

「にいがた流域に行く」伊藤忠雄、里村洋子、相澤健二著 点音訳とも未着手

豊かな水と緑を育む山里を守るため上下流域が連携した地域社会のあり方を求め活動している「流域交流ネットワーク」のメンバーが県内河川でおきている“今”を鋭くレポート。山という日本の宝を問い直す。

3 トーク広場

「落語とわたし」新潟市中央区 山形敏行（やまがた としゆき）さん
わたしと落語の出会いが新潟大学の眼科に入院していた17歳の時でした。なかなか寝付けず枕元のラジオのスイッチを入れるとイヤホンから流れてきたのが八代目桂文楽の「船徳」でした。その軽妙な話芸と話の面白さにいつしか引込まれ気づいたら布団の裾をかみしめて必死に笑いをこらえていたことを今でも思い出します。

それからというものすっかり古典落語の虜となり、テープレコーダーにまだタイマー機能の無い時期は、深夜に落語の放送があれば睡魔と闘いながら録音したり、また、落語ファンの友人と持ちネタを互いに交換したりして収集しているうちに古典落語だけで千タイトルを超えてしまいました。それまでは、これらの目録を点字にしていたのですがこれが限界と判断し、パソコンの力を借りることにしました。十数年前の私はパソコンに対する知識はほとんど無く、当時大学生だった息子の手助けを得ながら、その目録を何とかエクセルの表にまとめられるようになり、それを機に今では私の生活にパソコンは欠かせないものとなりました。

私はストレス解消法の1つとして良く落語を聞きます。そして、いつの頃からか毎年暮れになると「芝浜」を聞きながら同時にタイムスリップして、あわただしく過ぎた1年をゆったりとした気分で振り返ることが定番となっています。名人芸は大したものと同じ物を何度聴いても同じ個所に来るとつい笑ってしまいますが、残念ながら現役の中にその域に達した噺家が数人しかいないことが落語ファンの私にとって大変気がかりです。

二女が小学5・6年生の頃の話ですが、家族で花火見物に行くことになり、その二女が真先に外に飛び出したと思いきや、すぐに戻ってきて私に一言、「お父さん外はものすごく暑い！はやくダジャレを言って寒くして」。

まもなく猛暑とともに、省エネが叫ばれる夏がやってきますが、周囲の冷やかな視線を感じつつ省エネの一助になればと、これからも私は親父ギャグを連発していくつもりです。

そこで最後に、自作の親父ギャグを一つ

「お嬢さんどうしたの？うれしそうな顔をして！ボーナスでも出た

の？」

「ショーヨ」(ボーナスを賞与とも言います。)

4 4月・5月登録の新刊製作ボランティアの紹介 (五十音順敬称略)

【点訳】(14名)

明田川美子/井口和子/市川トシ子/加古川成子/春日カズエ
鎌田勝七/木伏美佐子/佐藤久美子/周佐慶子/田辺のり子/金田直子
根岸孝子/松原勝治/皆川陽子

【音声訳】(24名)

大関江美子/大滝陽子/大津千恵子/嘉藤百合/金子正/川瀬玲
河村君子/窪田佐代子/小林喜代子/齋藤妙子/斉藤正子/新保裕美子
鈴木由美/須藤幸代/数藤洋子/高成田トシエ/高橋千恵子/冨所純子
豊田三世/永井美智代/羽賀ふみ/速水美智子/前田久美子/吉倉千恵

【デイジー編集】(4名)

狩谷ケン子/林章子/横山トシ子/吉岡廣子

5 点字図書館から

● 平成25年度の点字図書館主要行事

利用者やボランティアの皆さん及び当館職員の交流行事日程が決まりましたのでお知らせします。今から日程の調整をお願いします。

行事1 点字図書館の利用者・ボランティア・当館職員との三者交流会
(募集案内は本号次の項目に記載)

日時：7月14日(日) 午後3時15分～

会場：第1部 意見交換会 新潟市総合福祉会館

第2部 交流会 万代シルバーホテル

行事2 自然・文化ふれあいツアー

日時：9月15日(日)

行先：新潟市秋葉区(募集案内は次号に掲載)

新潟県立植物園、新津美術館、花と遺跡のふるさと公園、古津八幡山史跡(弥生の丘展示館)から選定予定です。

行事3 移動点字図書館(詳細は次号に掲載)

日時：9月29日(日)

会場：柏崎市総合福祉センター

主な内容：

- (1) 点字図書館の利用案内、利用登録、図書の出し及びプレクス
トーク等の使用説明等
- (2) 利用者の皆さんとボランティアの皆さん及び当館職員との意見
交換会
- (3) 目の不自由な方のための情報機器や便利な日常生活用具の展示
や購入申込の受付等
- (4) 当情報誌の「日常生活支援機器情報コーナー」に昨年からの御寄
稿をお願いしている(株)ラビット代表取締役 荒川明宏さんの講演
(予定)

● 当館の利用者・ボランティア・職員との「三者交流会」のご案内

より利用しやすい図書館を目指して、皆さんの声をお聞かせ下さい。
開催日、開催内容は次のとおりですが、会場の都合から先着 40 名で
締め切らせていただきます。

開催日時： 7月14日(日) 午後3時15分～午後7時30分(受
付は、午後3時から)

参加費(食事代)：一人4,000円(第2部に参加される方のみで、付
添の方も同額となります。)

申込み方法：7月10日(水)迄に、電話又はメールで点字図書館三
者交流会係へお申込みください。

内容：第1部(意見交換会)、第2部(交流会)があり、それぞれの
内容は次のとおりです

《第1部》

意見交換会：点字図書館の情報提供サービス等に関し、利用者、ボ
ランティア、職員が日常感じていることについて、自由に意見交
換を行います。

時間：午後3時15分～午後5時 (3時から受け)

会場：新潟市総合福祉会館(新潟市中央区八千代1-3-1)

《第2部》

交流会：食事を共にしながら相互理解と交流を深めていただきます

時間：午後5時30分～午後7時30分

会場：万代シルバーホテル(新潟市中央区万代1-3-30)

●寄贈図書等の貸出しの案内

《平成 25 年度「NHK」放送番組表》

点字版とCD版（デイジー）の寄贈を受けました。希望の方に貸出します。

※ この内容は NHK のホームページ（読上げ版）から自由にダウンロードすることができます。（<http://www.nhk.or.jp/pr/daisy/>）

また、電話による放送時刻案内も次のとおり行っています。

TEL（通話料利用者負担のハローダイヤル） 050-5541-8600

受付時間 午前 8 時～午後 10 時（年中無休）

●地デジラジオ（3 機種）の操作・視聴体験ができます

当館で地デジラジオを購入しました。ご来館の際、実際にラジオをさわっていただきながら、操作などをご案内することができます。地デジラジオ操作の体験をご希望の方は、事前にご連絡の上、ご来館ください。

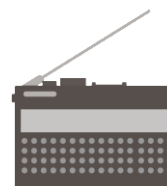
今回、購入したのは、以下の3機種です。

（1）操作に音声ガイドがついた機種

製品名 1 「テレビが聞けるラジオ」

（幅 170mm、高 135mm、厚 45mm）

メーカー名・アステム、定価 29,000 円



製品名 2 「ワンセグ・オーディオ・レシーバー」

（幅 140mm、高 72mm、厚 30mm）

メーカー名・加美電子工業、定価 27,300 円

（2）操作に音声ガイドのない、「手のひらサイズ」の小型機種

製品名 3 「地デジが聴ける！ポケットワンセグラジオ」

（幅 68mm、高 97mm、厚 25mm）

メーカー名・YAZAWA 定価：7,980 円

《当館での操作結果》

内蔵アンテナで地デジが受信できるのは、館内の限られたエリア（入り口周辺のみ）だけでした。内蔵アンテナでの受信が難しい時は、機器に付属するアンテナケーブルをテレビアンテナコンセントに差し込み、ラジオと接続すると地デジを受信できます（製品 3 は内蔵アンテナのみ）。しかし、この場合は、アンテナケーブルの長さの関係で、地デジラジオを使える範囲は、テレビアンテナコンセント周辺に限定されます。

●平成 24 年度 利用者アンケート結果（報告）

平成 24 年度に実施したアンケートには、95 人の方からご回答をいただきました。集計結果の概要を以下にご報告いたします。ご協力に感謝いたします。

数字は回答割合（％）

1 当館が製作する点字・録音図書の水準（でき）に関する満足度
満足 65.3 普通 21.0 不満 1.1 利用していない・無回答 12.6
・イントネーションによって聞き取りにくいことがある。 ・多少の読みの強弱はあってもいいのではないか。

2 貸出期間に関する満足度
満足 47.4 普通 28.4 不満 14.7 利用していない・無回答 9.5
・貸出期間が短いことが不満。 ・貸出期間を3週間くらいに設定してほしい。

3 予約期間の長さに関する満足度
満足 35.8 普通 47.3 不満 4.2 利用していない・無回答 12.7
・予約期間が長く不便。いつ頃送付になるかを連絡してほしい。 ・在庫の中から選ぶようにしている。

4 職員の電話などの態度に関する満足度
満足 66.3 普通 18.9 不満 2.1 利用していない・無回答 12.6
・子どもに対応するような話し方をされて不快だったことがある。 ・Eメールでの対応には満足。

5 ご意見等（一部）
・3年続いてアンケートを受け取った。同じ人のところに送付が集中しないように工夫して。 ・話題の図書を早く読みたい。 ・テキストデージー（マルチメディアデージー）を充実させて。 ・製作にかかる期間を短縮してほしい。 ・音訳者氏名を録音してほしい。 ・DVD、映画鑑賞会などを実施してください。 ・情報機器、便利グッズなどをたくさん紹介してほしい。 ・盲導犬の排泄場所の設置を要望します。

回答率の年々の低下や、重複してアンケートを受領している方が何人かいらっしゃるなどのご意見もうかがえ、アンケートの回答には利用者の皆様に負担を強いているという一面があることもわかりました。

設問の簡略化や、個人からのご意見の伝達しやすさなどに配慮して、今後のアンケートを実施していきたいと考えております。

また、日々の電話などでもお気軽にご意見をお寄せください。県視障協の苦情解決委員会へのご相談をすることもできます。

日常的なご意見・ご要望 点字図書館 電話 025-381-8111

苦情などのご相談 県視障協事務局 電話 025-381-8130

6 Q&A

利用者の皆様から寄せられたご質問やご意見に、お答えします

Q：点字図書館主催のバス旅行に参加したいと思っているのだけれど、いつも行き先が中越地方で自分の住まいからは参加しにくい。下越や上越でも実施してもらえたら、さまざまな人が参加しやすいと思うのだが…。

A：ご意見ありがとうございます。ぜひ今後も行ってみたい地域や施設などについてのご要望をお聞かせください。今後、具体的に検討いたします。今年度の交流旅行は新潟市秋葉区へ行く予定で準備中です。ご都合がございましたらぜひご参加ください。

7 開館及び電話受付時間と6～8月の休館日

● 開館及び電話受付時間

午前9時～午後5時

● 6～8月の休館日

☆6月の定例休館日

3日(月)・10日(月)・17日(月)・24日(月)

☆7月の定例休館日

1日(月)・8日(月)・15日(月)・16日(火)・22日(月)・
29日(月)

☆8月の定例休館日

5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)

~~~~~  
**【編集後記：少しずつでも変化を】**

25年度になり、あっという間に6月になってしまいました。例年行っている図書館事業ですが、今年度の県委託・音訳初級講座は津南町で実施しています。パソコンでのデジタル録音経験が無い方々ですので、オプションとして希望者対象に、デジタル録音講座を初の試みで行いました。また今年度の移動点字図書館は、柏崎市で開催しますが、こちらにも初めて講演会を開催する予定です。毎年開催する事業でも、マンネリ化する事なく、少しずつ変化を加えていけたらと考えています。

メールにいがたのトーク広場は、利用者・ボランティアさんの日常生活、体験談等がメインですが、次号は利用者からの、図書を読んだ感想を掲載する予定です。お楽しみに。

(狩野)





メールにいがた・新潟県点字図書館だより  
(第102号2013年6月)  
発行  
新潟県点字図書館

〒950-0121  
新潟市江南区亀田向陽 1-9-1  
新潟ふれ愛プラザ  
TEL 025-381-8111  
FAX 025-381-8115  
E-mail [tosyo@ngt-shikaku.jp](mailto:tosyo@ngt-shikaku.jp)  
URL <http://ngt-shikaku.jp/>

## 日常生活支援機器情報コーナー(no.6)

「スマートフォンで視覚障害者に何ができるの？」

今や健常者の社会では Windows 8 の話題はあまりなく、「情報」と言えば「スマホ」の話題が中心になってしまったようだ。そこで今回は視覚障害者が便利にスマホが使えたとして、どのようなメリットがあるのかを考えてみたいと思います。

1. GPS としての利用。スマホはカーナビのような GPS 機能が付いています。しかし、目が見えずにこのナビを使って歩くのは実用的ではありません。そこで発想を変え、外出時の近くのお店探しや車などに乗っている時の周りのお店の読み上げなどに使うとどこを通っているのかなどわかり、少し楽しくなります。
2. 紙幣の識別。スマホにお札を近づけると「千円」とか「1 万円」などと紙幣を読み上げます。お札の向きや表・裏が違っていても読み上げをしてくれるのでとても便利です。
3. テレビ電話としての利用。相手の方がどのような機種を持っているのかにより変わってきますが、簡単なテレビ電話にすることが可能です。カメラ越しに何かを読んでもらおうとするには焦点を合わせるのが少し難しいですが、相手の人から電話機を右とか左とか言ってもらえれば、商品の箱に書いてある文字を読んでもらうことも可能です。パソコンの Skype でもできますが、それより手軽に簡単に行えます。
4. カラーセンサーや光センサーとしての利用。部屋の明るさを音で教えてくれたり、実際の色の名前を読み上げてくれる機能です。色に関しては見た色と少し異なる場合がありますが、基本的な部分では色を読み上げてくれます。ピンクと赤のような認識違いはあるかもしれませんが。

このようにスマートフォンは電話やメールができるだけではなく、パソコンにない様々な用途に使用することができます。現在の携帯電話を単純に機種変更するというイメージより、スマホでできる新しい機能を使いたいから機種変更するという考え方を持った方がよいと思います。つまり、付加機能が必要でない人は今までの携帯電話をおすすめします。

### 【記事掲載ご協力及び製品のお問合せ先】

株式会社ラビット代表取締役 荒川 明宏

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-29-7 スカイパレス 401

電話 03-5292-5644 FAX 03-5292-5645

メール eigyo@rabbit-tokyo.co.jp

「荒川 明宏の毎日がレボリューション」 <http://www.radiojapan.jp/>で放送中

